

DOCOSUM

オープンデータで住まい探し

あなたの**住みたい街**はどこですか。あなたがオシャレ好きな若者なら吉祥寺や恵比寿が人気かもしれませんが、実際は家族構成に応じて住みたい街は決まるのではないのでしょうか。小さな子供がいれば、幼稚園や保育園などの**子育て施設**、おじいちゃん・おばあちゃんがいれば、病院などの**医療施設**が、住まいから近い方が良いでしょう。開発した「DOCOSUM」は、7市町（瀬戸市、尾張旭市、豊明市、日進市、みよし市、長久手市、東郷町）が連携して昨年公開した共通フォーマットのオープンデータ¹を利用して、あなたの家族構成に適した住まいの判断をサポートしてくれるスマホ向けアプリです。

アプリを起動すると図1のタイトル画面が表示されます。「START」ボタンをタップすると、図2の施設を選択する画面に遷移します。選択可能な施設は「子育て施設」「教育機関」「高齢者福祉」「バス停」「障害者施設」「医療施設」「避難所」「警察署」の8種類です。ここから、重視する項目を同時に複数選択します。選択された項目は“赤色”で塗り潰されます。「NEXT」ボタンをタップすると、**オープンストリートマップ**が表示される地図画面に遷移します。地図上から住みたいと思う位置をタップすると、その位置から**最短距離の施設**をリストアップします。

この「DOCOSUM」はスマホ向けアプリのため、スマホを手を持って街の中を歩きながら、住みたい場所を探すことができます。あなただけでなく、あなたの**家族が満足できる住まい**を発見できるはずです。



図1 タイトル画面



図2 施設の選択



図3 最寄り施設①



図4 最寄り施設②

¹ <http://www.city.nisshin.lg.jp/seisaku/opendata/7kyoutuu-opendata.html>